Creative Enzymes®

ネイティブ牛タンパク質ホスファターゼ2A1

Cat. No. NATE-0616

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	プロテインホスファターゼ2A1は、PP2AファミリーのA、B、Cサブユニットからなるトリマーです。分子量は合計192 kDaです。プロテインホスファターゼ2Aは細胞質タンパク質であり、微小管タンパク質と共局在し、タウタンパク質およびオンコプロテイン18の脱リン酸化に関与しています。プロテインホスファターゼ2A1は重合した微小管タンパク質に結合し、チューブリンによってホスファターゼ活性の調節に標的にされる可能性があります。
用途	プロテインホスファターゼ2A1は、二価カチオン依存性のプロテインセリン/スレオニンホスファターゼであり、成長抑制因子として関与し、癌における調節異常と関連しています。この酵素は、数多くの細胞プロセスの調節に関与しており、細胞周期、成長、および分化の研究に使用されます。プロテインホスファターゼ2A1は、ウエスタンブロット分析の前にヒト線維芽細胞を処理するために使用されてきました。
別名	プロテインホスファターゼ 2A1; PP2A1; PPA2A1

製品情報

由来	牛
形態	50 mM Tris-HCl、pH 7.0の溶液で、14 mM 2-メルカプトエタノール、1 mM ベンザミジン、0.1 mM PMSF、1 mM EDTA、および50% グリセロールを含む
純度	>90% (SDS-PAGE)
活性	> 1500 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.0、30°Cで32P標識ホスホリラーゼAから1分あたり1.0ナノモルのリン酸を放出します。

使用法とパッケージング

包装	1 µgのバイアル

保管・発送情報

安定性	−70°C